



パワー浜松ロータリークラブ週報2014年10月7日号 本年度テーマ: Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう ～心で感じて・考えて・活動しよう～

パワー浜松ロータリークラブ(2014-15年度会長:小林昭次)
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松4307号室
Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp
創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC



第551回例会 10月7日 AM7:30～8:30 オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシーの間

- 司会:市川正良、鈴木和行 ●点鐘:小林昭次 ●ロータリーソング:夢のみずうみ
- ゲスト:第2620地区副ガバナー 志田洪顯様、地区幹事 石原実様、ロータリーの友地区代表委員 阿部正義様、広報IT委員長 堀井昂様、静岡第7分区ガバナー補佐 松田宏一様、ガバナー補佐事務局長 鈴木健一様、米山記念奨学生 暢婉君さん
- 議事:幹事「ガバナー公式訪問」

<出席報告>本日出席率64名 79.01% 前々回出席率87.8%

■会長挨拶

小林会長: 今日お越し頂きました志田副ガバナーを始め皆様方、お越し頂きましてありがとうございます。

昨日は、台風18号が、静岡県に襲来致しました。当社は台風が来ると、当社が手掛けた住宅が県内に約3万棟建っていますので、どんな被害があるかとハラハラしています。

今回は、お客様から、水が浸水したとか、床下に水が入って計器は大丈夫か、という問い合わせが123件ありました。いつもに比べれば半分くらいです。これを約60人いるアフターサービスの担当が回って対応しています。できるだけ短期に処理をするという事で、1週間以内にはどれくらいできたか、1ヶ月でどれくらい、1か月以降かかるのはどのくらいかというデータをとって、できるだけ早期に問題解決をおこなっております。アフターサービスは、個人の大工さんとは違ってメーカー系ですので、お客様からの依頼が色々あって、雨どいの中に雀が巣をつけたから取ってくれ等の類の話が結構多いです。ですから今度は、雨どいに雀が巣を作らないようなネットを付けて雨どいを設置するという事で、お客様のニーズに合わせて我々も進化していくというのが我々の業界です。

もしこれから家を建てよう、あるいは建てている方にもう少しくつろいで、豊かでゆったりとした生活を営むには、緑を多くする、緑視力といって、目の中に入る緑の割合を高くするという事で、心も落ち着きますし、住宅そのものも豊かになるという事で、我々も緑視率を心掛けて家づくりをしています。県も2年ほど前から、緑と家を一体化した住まいづくりを進めましようとしています。先行している東京等に比べますと、まだまだかなという印象は持っています。ヨーロッパ、ベルリン、ロンドン、パリ等、欧米の人に比べますと、東京の人口当たりの公園面積というのは、10分の1から、100分の1くらいなんです。静岡県も公園の面積は、全国で37位くらい。県が力を入れるのもっともだと思います。ただ公園を造るには経費が掛かりますから、一人一人の皆さんが、戸建てる家の中に緑を増やしていけば全体としての景観も良くなるのではないかと、庭と家の一体としての住まいづくりを進めようという事でやっているようでございます。是非みなさん、家に、もう一本、もう二本木を植えれば必ず心が穏やかになると思いますのでお勧めしたいと思います。ありがとうございました。

■幹事報告

末広幹事: 本日レターケースには、ガバナー月信10月号、ロータリーの友10月号、ロータリー米山記念奨学事業豆辞典を配布させて頂いています。10月は米山月間であり、職業奉仕月間でもあります。日本のロータリーの父、米山梅吉翁が築いてくれた日本のロータリーについて今一度考えて頂く月に出来たら良いと思います。

10月9日木曜日、静岡のアザレアでRI2620地区の広報勉強会が開催されます。メディアの方が講師となりクラブ活動を記事として取り上げて頂く方法を学ぶ勉強会です。当クラブからは広報委員長の富田さんにクラブを代表して行って頂きます。富田さんには勉強会で学んだ事を皆さんにお話し頂ける機会を設けたいと思います。よろしくお願致します。残念な事ですが、メンバーの成田さんが体調不良のため9月末で退会されましたのでご報告申し上げます。

■委員会報告

職業奉仕委員会 武田さん: 10/14担当例会で空自パイロットの話をしてもらいます。11/25には航空自衛隊浜松基地の見学会をおこないます。できるだけたくさんの方にきて頂きたいと思います。

クラブ研修リーダー 土洲さん: 10/28新人研修会が有ります。3年さかのぼり平成24、25、26年度入会の方々から対象です。また先日、和禾子先生の7回忌に出席してきました。

長期ビジョン策定委員会 高貝さん: 11/25例会で、クラブで取り組むべき事業のプレゼンをして下さい。1件5分位です。

■スマイル

小林昭次、末広さくらさん

志田副ガバナー、石原地区幹事、阿部ロータリーの友地区代表委員、堀井広報IT委員長、松田ガバナー補佐、鈴木ガバナー補佐事務局長、ようこそいらっしゃいました。ゆっくりとおくつろぎください。

小澤邦比呂さん

本日は、志田副ガバナー、石原地区幹事はじめ、ガバナー公式訪問の関係者の皆様、早朝より当クラブにお越し頂き誠にありがとうございます。また、地区米山記念奨学委員会では、多方面にわたりご指導頂いております。石原地区幹事には、特に朝弱いところ、お越し頂きありがとうございました。

中野敬司さん

先月25日に初孫が産まれました。女の子です。健康に育ってくればよいと思います。

奥山恵理子さん

H26年11月15日(土)厚生労働省推進事業の「認知症サポーター養成講座」が、「なゆた浜北」にて開催されます。主催は、浜北RC、パワー浜松RCは協力、静岡第7分区各RCは後援となっております。当日は、浜松医大 宮嶋教授に「認知症最新情報」、奥山より「世代をこえてつなごう、安心してらせる町づくり」と題してお話させていただきます。家族ぐるみで聞いて頂ける内容です。「誰でも年をとる」という事を、皆で理解し、協働できる社会づくりの為に、お問い合わせして御参加下さい。

■議事 ガバナー公式訪問

志田洪顯副ガバナー：おはようございます。体操をしたのは何十年ぶりでしょうか。人間はたいしたものですね。体がまだちゃんと覚えているのがうれしいニュースです。去年原田さんにアシスタントガバナー補佐をやってもらった時、7月1日に大々的に新聞報道をやっていただきました。ロータリーの広報ということでひとつのエポックメイキングになりました。パワー浜松ロータリーでは長期ビジョン委員会を持ってくださってありがとうございます。長期ビジョンは少なくとも3年は持って下さい。国際ロータリーでも重要なものになっています。

私は6月30日でガバナーが終わって嬉しかったのですが、岡本さんから副ガバナーをお願いされました。「ロータリーの友情だよ」と言われて、直前ガバナーの私が、岡本さんが良くなるまで副ガバナーを受けることになりました。高野前ガバナーは広報の第2ゾーンコーディネーターをやっておられるので動けません。井上パストガバナーには山梨の残りの地区をやってもらいました。エレクトやノミニーはまだ資格が無いので、年寄りばかりのパストガバナーが皆で応援するしかありません。地区大会には岡本ガバナーが出席されます。私の役目はあくまで岡本ガバナーの代弁です。

青少年交換はロータリーにとって長年やってきた、とても大事な事業です。かつては4500人をこすメンバーが居ましたが、今は3000人になって資金が減って青少年交換も縮小せざるを得なくなりました。それにもなって青少年委員会の事業も減らさなきゃいけないということになってかなり混乱しました。岡本ガバナーは地区の青少年委員会の意見を大事しますと言っておられます。もしもわからないことがあったら高野前ガバナーにご相談ください。

財団米山奨学生への寄付は岡本ガバナーが任意とした所、2～3のクラブで払わないところが出てきました。任意とは言っても寄付金を集めることは重要です。会費に含めて払うのも結構です。若くて寄付金を払えない人は体を動かすことで負担することもできます。しかしお金は必要です。各クラブのやり方で集めて下さい。米山奨学生への支援は日本のロータリアンにとって誇りです。将来日本との架け橋となる留学生を支援する素晴らしい事業なのです。より一層の寄付をお願いしたいです。

昨年度から始まった未来の夢計画はどうなっていますかということをご報告します。未来の夢計画は3年前に寄付したお金がクラブに戻ってくるというものです。ロータリーはクラブが意味を持っています。地区は各クラブをサポートする役割です。ガバナーには命令する権限はありません。地区補助金は全クラブで使って欲しいです。グローバル補助金は6つの条件がありますので、使うとはなかなか難しいです。グローバル補助金は翌年に持ち越せません。幸いに2つの事業が決まりました。一つにはミャンマーに対する支援がスタートしました。もう一つは財団奨学生として学生を派遣しました。

